

— 目 次 —

<特集>

中小企業のためのカルテ

♣ 転機に立つ中小企業 8

♣ 座談会 ズバリ!

あなたの店を診断する 26

片岡文雄・島村新也・宮田友喜・山形高暎

<司会> 川上県商政課長

[提言]

柿山 正・古川長雄・菊川福蔵・野口 哲

岩尾鉄雄・鏡 昭二・蔵原惟和

[ルポ記事]

1. 宇土ショッピングセンター 10

2. 三吉屋家具工業(鏡町) 13

3. 五和町商工会 14

4. 菊池市商工会 29

5. 西田鉄工KK(宇土市) 31

6. 山の手ストア(荒尾市) 32

7. 本渡市商工会 34

8. 人吉職業訓練所 35

♣ 中小企業退職金

共済制度とは 36

<ここに人あり>

人形芝居と共に

(倉岡今朝雄・山下常十)

■ずいそう.....日当 明・出井弘子

俳句.....田尻牧夫

★グラビヤページ★ 特集<生まれかわる中小企業>

指導員のいる風景・新産業風土記ほか

<センターカラー> 城下町シリーズ八代市一

<表紙> 師走の街角



上・今日はアパートの屋内配線の実習



上・楽しいひる休み。バレーボールの試合に熱が入る。先生もチームに入って若返り。

下・モーターの分解作業、和やかな中にも、あるきびしさが.....



中堅技能者を育てる
熊本職業訓練所

トランスの分解点検にとり組む訓練生たち、それに細かい指示を与える指導員。熱が入るあまり、いつしか身体も汗ばんでくる。

訓練期間は一年。これで修得した技術が、将来、一人のエンジニアとしてたつ基盤となるだけに、一時もゆるがせにはできない。訓練生が一生懸命なら、指導員も真剣だ。

熊本職業訓練所の場合、訓練職種は配管、電気、ラジオ・テレビ、自動車整備、木工、理容、美容の七つで、学卒訓練、転職訓練あわせて二百三十人の訓練生に対して職業訓練指導員は十九人。いわば十二人に一人の割合だ。だから、指導も手とり足とりといったキメの細かいものになる。理解されにくい点は、訓練生が納得するまで個人指導が行なわれる。

こうした指導員と生徒の密着した訓練指導の中で、自然に人間的な結びつきも固くなっていく。就職問題はもちろん、親と訓練生の間の意見調整など、指導員に個人的な悩みや相談を持ち込まれることも、しばしばだ。

“自負と責任” “誠実と勤勉” “規律と節度” “良識と友愛” “安全と愛護” この五つをモットーにして、指導員と訓練生が一つに溶け合った毎日の中から、新しい技術を身につけたエンジニアが育っていくのだ。

産業界が最も要望している、中堅技能者をめざして、鹿本、人吉、本渡の各職業訓練所でも、真剣な訓練指導が続けられている。